



夢と希望が広がる街・座間！

座間市議会議員

おきもと

沖本こうじ

Next 明日の座間を  
Nzama 考える!  
since 2004.10.25  
number. 64

沖本こうじ連絡事務所 〒252-0012 座間市広野台2-10-6 TEL:046-251-1360 FAX:046-255-1325

水道料金を一律20パーセント減免します。

昨今のエネルギー、食料価格の高騰は、市民生活や市内事業者の事業経営に多大な影響を及ぼしています。そこで、国が取りまとめた『コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」』を踏まえ、本市での支援対策を検討した結果、水道料金を減免することとしました。

減免対象期間	令和4年10月検針分から令和5年3月検針分までの6か月分です。
申請	今回の水道料金減免に伴う申請手続きは不要です。
請求	20パーセント減免した金額を請求します。

水道料金についてのお問合せは・・・  
「水道料金お客様センター」  
電話 046-266-5520  
FAX 046-266-5524

減免制度についてのお問合せは・・・  
「座間市 上下水道局 経営総務課 料金係」  
電話 046-252-8541  
FAX 046-257-4155



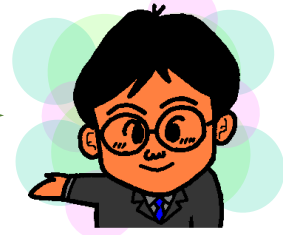
▲ 沖本の自宅に届いた通知

【減免する目的と方法】  
昨今のエネルギー、食料価格の高騰は、市民生活や市内事業者の事業経営に多大な影響を及ぼしています。そこで、国が取りまとめた「コロナ禍における『原油価格・物価高騰等総合緊急対策』」を踏まえ、本市での支援対策を検討した結果、水道料金を減免することとしました。減免対象期間は令和4年10月検針分から令和5年3月検針分までの6か月分です。今回の水道料金減免に伴う申請手続きは不要です。20パーセント減免した金額を請求します。この減免に至る経過を次頁で紹介させていただきます。

※ 下水道使用料は対象外

令和4年10月検針分から令和5年3月検針分までの6か月分  
申請手続き不要、20パーセント減免した金額を請求

水道料金を一律20パーセント減免



日常活動ご紹介

地元の自主防災組織「さがみ野さくら防災ネットワーク」の皆さんと同じく地元の消防団「第三分団第四部／大塚消防団」の同僚議員でもある 高波 貴志 班長他2名にお越しいただき、消防団の概要や活動報告、意見交換会、消防団車両の展示・説明を実施していただきました。意見交換会では自主防災組織から平時・有事の際の連携を深めたいなど様々な意見や要望が出され、有意義な時間を過ごせ、また、有意義な関係を築くことができました。



12月議会日程(案)

12月議会（第4回定例会）は、1月24日から12月21日まで市役所6階本会議場で開かれます。

月	日	曜		月	日	曜	
11	17	木	議会運営委員会	12	9	金	民生教育分科会・常任委員会
	24	木	本会議／開会・提案説明 総括質疑 ----- 予算決算常任委員会		12	月	都市環境分科会・常任委員会
					15	木	予算決算常任委員会 第五次総合計画特別委員会
12	2	金	本会議／一般質問	20	火	議会運営委員会	※ 日時などは議事の都合により、変更 する場合があります。
	5	月	本会議／一般質問	23	金	本会議／討論・採決・閉会	
	6	火	本会議／一般質問				
	8	木	企画総務分科会・常任委員会				

※ 本会議ならびに委員会は、個人でも団体でも傍聴することができますが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、入場を制限させていただく場合があることをご承知願います。



座間市議会議員

おきもと

沖本こうじ

市政に対するご意見・ご要望、  
身近な問題・課題承ります！まずはご連絡を...

連絡先

沖本こうじ連絡事務所  
〒252-0012 座間市広野台2-10-6  
TEL:046-251-1360 FAX:046-255-1325  
E-mail:kouji\_okimoto@yahoo.co.jp

# ◆◆ 9月議会 市長提出議案24件等を審議 ◆◆

## 令和3年度 一般会計・特別会計決算を認定



9月議会（第3回定例会）は8月24日に開会し、市長提出議案24件、議員提出議案5件、請願1件、陳情3件を審議し、9月28日に閉会しました。

まず、8月24日の本会議初日に議案3件が提案され、即日採決の結果、可決しました。また「令和3年度座間市一般会計歳入歳出決算の認定について」を含む議案13件が当局から提案されました。8月29日には提案された議案13件に対して総括質疑が行われ、各常任委員会の審査を経て9月28日に採決。追加議案を含めた市長提出議案21件を可決しました。また議員提出議案5件が提出され5件全てを可決しました。

### 令和3年度座間市一般会計歳入歳出決算

歳入総額	516億5,468万4,743円
歳出総額	492億1,241万5,451円
歳入歳出差引額	24億4,226万9,292円
翌年度繰越財源	1億9,938万3,000円
実質収支額	22億4,288万6,292円

## 一般会計歳入歳出決算への賛意

議案第38号、令和3年度座間市一般会計歳入歳出決算の認定について、私の所属する会派「ざま大志会」としては、9月28日の閉会日に、以下のことから総括的に賛意を表す賛成討論を行いました。令和3年度当初予算編成は、第四次座間市総合計画を継承するものとして策定した座間市市政運営指針に基づき着実な行政経営を行うため、事業の点検及び経費の精査に取り組みました。そして、新型コロナウイルス感染症拡大に加え、オミクロン株の広がり状況の中、前年度に引き続き多くの緊急経済対策事業を打ち出し、その対策費用を補正予算として計上して対応されました。実施計画事業は、やむを得ず変更や中止とした事業がありましたが、おおむね計画に沿って執行されています。このように当年度は、前年度同様に当初予算の編成時と執行時で



社会経済情勢に大きな変化が見受けられましたが、その変化に対して、財政基盤の強化及び効率的な財政運営を図りながら、厳しい財政状況の共有化を図り事業執行にあたり大きな成果を上げられたことを大いに評価します。よって本議案に賛意を示します。

## 水道料金減免に至る経過

事の発端は、6月議会（第2回定例会）の閉会日6月22日に追加議案として提出されるはずだったプレミアム付き商品券発行业事の補正予算議案を、前日の21日午後佐藤市長が「取り下げたい」と正副議長に申し入れたことに遡ります。こうした議案の取り下げは、座間市議会では前代未聞の事であり、22日は急遽会派の代表者による代表者が開かれ、その場で佐藤市長から取り下げについての説明があり、その後議会運営委員会で議案の削除が決定しました。



の内容が明らかになったのは、6月17日の議会運営委員会でした。その際、私の所属する会派を含めた複数会派から「市長はこの議案の目的は、原油価格や物価高騰の影響を受けた方を支援するためとしているが、何故プレミアム商品券の発行业事だけなのか。もっと公平に支援が行き届く施策、例えば今定例会の一般会計でも数名の議員から提案していた、水道料金を一律で減免するなどの考えは持ち得ないのか」という声が挙がり、この追加議案に反対するという気運が高まりました。これを「不味い」と思った佐藤市長が慌てて取り下げることになったと考えられます。その2日後の24日には、自民党・いさま、座間市公明党、私の所属するざま大志会の三会派で、原油価格・各種生産資材の物価高騰等の影響を受けている市内事業者や市民の生活支援を目的とした支援策を早急に措置すること求める緊急要望書を佐藤市長に提出しました。そして、7月6日に市議会臨時会が開かれ、プレミアム付商品券発行业事内容の見直しと水道料金の減免実施を盛り込んだ修正議案が佐藤市長から提出され、全会一致で可決されました。以上が水道料金減免に至る経過となります。